

「障害学生支援に関する専門テーマ別セミナー（令和 7 年度収録動画再配信）」 実施要項

1. 趣旨

本セミナーは、障害学生支援における専門的なテーマに焦点を当て、関係機関等と協力して情報提供を行ない、修学支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しております。

2. 主催（共催）

独立行政法人 日本学生支援機構

国立大学法人 宮城教育大学

3. 実施方法

オンライン形式（収録動画のオンデマンド配信、登録制・限定公開）

※字幕と手話通訳がついております。

4. 動画配信期間（再配信）

令和 8 年（2026 年）7 月 24 日～令和 9 年（2027 年）3 月 31 日

5. テーマ

しょうがい学生教育実習 ～宮城教育大学の事例から～

6. 概要

宮城教育大学では、毎年、しょうがいのある学生も他の学生と同様に附属校園や地域校にて教育実習を行なっています。教育実習を円滑に行なうためには、大学・教育委員会・実習校の連携や入念な事前準備が必要不可欠です。改正障害者差別解消法が 2024 年 4 月 1 日に施行され、合理的配慮の提供が義務化される中、しょうがいのある学生が教育実習を実施するにあたり、大学・教育委員会・実習校が連携した事例を報告します。本報告等を通じて、しょうがい学生が教育実習を行う際の現状や課題を知り、合理的配慮の提供に係る配慮事項や留意点を共有し、よりよい教育実習の在り方（教育実習に係る準備や関係機関との連携の在り方等）について考えます。

7. 視聴対象

- ・高等教育機関（大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程））のすべての教職員及び役員
- ・地域関連機関（教育委員会、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等含む）の教職員
- ・しょうがい学生支援に関係のある団体・企業
- ・高等教育機関に在籍する学生

8. 受講料

無料

9. 動画タイトル・講師

※講師の所属機関・役職等は、収録当時の情報です。

(1) JASSO 挨拶

(2) 事例報告1「病弱学生教育実習について」

①<学生・大学から>

児玉 尚子 氏(宮城教育大学 講師/しょうがい学生支援室 病弱・虚弱部会長)
病弱当事者(宮城教育大学 学生)

②<実習校から>

岩淵 友宣 氏(宮城教育大学附属特別支援学校 高等部 主事)
若代 祐司 氏(宮城教育大学附属特別支援学校 小学部 主事/教育実習主任)
野崎 義和 氏(宮城教育大学 准教授/しょうがい学生支援室 発達しょうがい部会長)

(3) 事例報告2「聴覚しょうがい学生教育実習について」 ※字幕に加え、手話通訳もついております。

門間 和人 氏(仙台市教育委員会 管理主事)
木村 嘉彦 氏(仙台市立錦ヶ丘中学校 教諭/教育実習担当)
菅井 裕行 氏(宮城教育大学 教授/しょうがい学生支援室 聴覚しょうがい部会長)
野崎 義和 氏(宮城教育大学 准教授/しょうがい学生支援室 発達しょうがい部会長)
久保 寿瑗 氏(宮城教育大学 教職大学院 学生/聴覚しょうがい当事者)

(4) 総括

佐々木 利佳子 氏(宮城教育大学 連携担当理事・副学長/しょうがい学生支援室長)

【参考】話題提供「教員養成系学部における基礎的環境整備の課題とコモディティ化」

茂野 仁美 氏(大阪教育大学 修学支援センター 特任講師)
※令和6年度収録・配信動画の再々掲です。

10. 視聴登録及び視聴について

視聴には、視聴登録が必要となります。別紙「視聴登録案内」を参照の上、ご登録をお願いいたします。
ご不明点等がございましたら、以下の担当までお問合せください。

表記について

JASSO では「障害」、宮城教育大学では「しょうがい」と表記しているため、各機関の方針に従い、以下のような表記方法を採用しております。

- セミナータイトルと趣旨：漢字表記(例:「障害」)
- その他の部分：ひらがな表記(例:「しょうがい」)

【お問合せ先】

独立行政法人日本学生支援機構
学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係
電話:03-5520-6173
Eメール:tokubetsushien@jasso.go.jp